

議員定数検討特別委員会 開催の経過

回数	項目	内 容
1	開催日	令和5年3月9日（木）
	委員会資料	<ul style="list-style-type: none"> ・議会報告会での議員定数等に対する市民からの意見 ・令和3年10月実施「市民アンケート」より「重点取組課題、定数、報酬、議員に関する意見」の抜粋資料（参考） ・加東市議会議員選挙投票区別・年代別投票率 ・十和田市議会「市議会議員定数に関する調査報告書」
	議題・協議の概要	<p>(1) 議会構成等の課題について（課題の洗い出し） 市議会の現状等について協議 また現時点における議員定数に対する考え方について意見交換した。</p> <p>(2) 今後の進め方について 令和3年度に実施した「加東市議会に関する市民アンケート」及び令和5年1月開催の議会報告会における市民の意見等から課題を抽出する。 なお、委員から、今後、委員会で協議を円滑に進めるため、具体的なスケジュールの提示を求める意見があり、次回の委員会において、正副委員長がスケジュール案を提示し、調査項目等を決定することとした。</p>
2	開催日	令和5年4月26日（水）
	委員会資料	<ul style="list-style-type: none"> ・議員定数検討特別委員会の進め方について
	議題・協議の概要	<p>(1) 論点整理 「議員定数」に併せて、論点とすべき事項について協議した。 議員報酬、なり手不足対策、議会の機能強化に加えて、政務活動費、類似自治体との比較などの意見が出た。 論点に追加することの可否は、次回以降に決定するとして一旦保留した。</p> <p>(2) 今後の進め方について 先進事例等を研究し、次回改めて決定する。アンケートや視察等の実施要否はその後に決定する。</p> <p><デスクネットへの資料掲載></p> <ul style="list-style-type: none"> ・丹波市議会 議員定数・報酬等調査特別委員会報告書 ・西脇市議会 議員定数調査特別委員会報告書 ・全国市議会議長会定数・報酬に関する調査結果

論点整理について

①特別委員会の設置までの経緯

R4. 11. 1 高瀬議長の所信表明：

「議員定数の問題です。これは、議員、市民の方にとっても非常に重要な課題であります。今の定数16名のままでいいのか、見直すべきなのか、特別委員会を設置し市民の意向を把握するとともに、行財政改革の視点からも条例に基づき十分な議論、調査を行い、この4年間で結論を見いだしたい。」

R4. 11. 25 高瀬議長から議会運営委員会への諮問

議員定数（16人）のあり方については、市民の意向、市政の現状及び課題、将来の展望などを考慮した上で、十分に議論する必要があるため、加東市議会運営基準147の3の（7）の規定により諮問します。

R4. 12. 23 議員定数検討特別委員会設置に関する決議

目的：加東市議会議員定数条例の議員の定数について検討するため、特別委員会を設置する。

②他市における論点

1. 丹波市議会（定数20名→18名）

「議員定数・報酬等調査特別委員会報告書（令和4年9月）」より抜粋

- | |
|------------------------|
| 第1部 議員定数・報酬等を検討するにあたって |
| 8 議員定数・報酬等に関する論点整理 |
| (1) 議員定数に関する論点 |
| ア 人口／議員数 |
| イ 面積／議員数 |
| ウ 1委員会あたり議員数 |
| エ 予算規模／議員数 |
| オ 過去の改定の状況 |
| カ 競争率 |
| キ 投票率 |

2. 西脇市議会（定数16名 維持）

「議員定数調査特別委員会報告書（令和2年5月）」より抜粋

- | |
|---------------------------------|
| 5 委員会における調査内容 |
| (1) 類似団体の議員定数と比較すると西脇市の現状はどうか |
| (2) 討議性を高めるために必要な議員数は何人か |
| (3) 専門性を高めるために必要な議員数は何人か |
| (4) 市民性を高めるために必要な議員数は何人か |
| (5) 議会運営性を高めるに必要な議員数は何人か |
| (6) 常任委員会の議論を深めていくために必要な議員数は何人か |

◆議員定数検討委員会の進め方について

1 今後の進め方について

(1) 全議員アンケート（実施の可否）

⇒実施する場合のアンケート項目について

(2) 先進地視察（実施の可否）

【定数維持とした議会】

兵庫県西脇市、兵庫県宝塚市、広島県大竹市、静岡県三島市

【定数減とした議会】

兵庫県丹波市、岡山県高梁市、三重県鈴鹿市、青森県十和田市

⇒実施する場合、何を調査するのか

(3) 市民アンケート（実施の可否）

(4) 有識者からの意見の聴き取り（実施の可否）

(5) 意見交換会、市民フォーラムなど（実施の可否）

(6) 市民からの意見（R5.1月議会報告会、R3.10月 市民アンケート）から課題を抽出（第1回で決定済）

2 論点整理（議員定数に併せて論点に追加すべき項目）

(1) 議員報酬との関連（追加の可否）

(2) なり手不足対策、立候補者増への対策（追加の可否）

(3) 議会の機能強化（追加の可否）

(4) その他